

2016年5月11日

基礎・地盤を一体的に考える設計手法をご紹介
～日本木造住宅産業協会のセミナーで講演～

戸建住宅の地盤調査・建物検査を手掛けるジャパンホームシールド株式会社（所在地：東京都墨田区、代表取締役社長：斉藤武司、以下 JHS）は、一般社団法人 日本木造住宅産業協会（所在地：東京都港区、会長：矢野龍、以下木住協）が5月25日に開催する会員様向けセミナーで講演を行います。

同セミナーは、住宅の設計根拠など「見えない部分」への関心が高まっていることを受け、木住協が会員様向けに開催するものです。JHSは地盤と建物を総合的に検討する設計手法をご紹介します。建物・基礎・改良工事・地盤を一体で検討することで、技術根拠のある経済的な設計につながる「構造ルートのワンストップサービス」です。

セミナーの詳細は下記の通りです。



建物・基礎・地盤を一体で検討<イメージ>

■ 日時・場所

2016年05月25日（水）14：00～
東京都港区六本木1-7-27 全特六本木ビル6階

■ 受講資格

木住協会員様限定（無料）

■ 講師

大崎 宗也（ジャパンホームシールド株式会社 構造設計部設計課 技師 構造設計一級建築士）
井上 博（ジャパンホームシールド株式会社 構造設計部設計課 課長）

■ 窓口

- ・内容について：日本木造住宅産業協会 事業推進部 TEL：03-5114-3017
- ・お申し込み手続きについて：日本木造住宅産業協会 研修部 TEL：03-5114-3016

ジャパンホームシールドでは、今後も地盤や設計に関する情報を分かりやすくお届けし、人々の豊かで快適な住生活の未来に貢献できるよう努めてまいります。

このニュースレターに関するお問い合わせ先

ジャパンホームシールド株式会社（<http://www.j-shield.co.jp/>）
本社：東京都墨田区両国2-10-14 両国シティコア17F
構造設計部 末崎（マッサキ） TEL. 03-5624-1890

※このニュースレターは、ジャパンホームシールド（URL: <http://www.j-shield.co.jp/>）のホームページで発表しています。

<ジャパンホームシールドはLIXILグループの一員です>